

# 格安レンタサイクルサービス 「Mobike」が大人気

シェアリングビジネスが世界中を席卷している中、中国では「Mobike(中国名:摩拜單車)」というレンタサイクルが大変話題になっています。Mobikeは、昨年4月、上海を皮切りに北京・広州・深センへと進出しました。30分1元という格安のレンタル料金で、瞬く間に利用者数を拡大し、サービス開始から半年を迎えた9月には、国内外から1億米ドル以上の融資を獲得するなど、ビジネスとしての注目も非常に高まっています。

Mobikeとは、Mobile(移動、携帯電話などの意)とbike(自転車)を融合した名前です。その名の通り、携帯(スマホに限る)を使って自転車を利用するサービスです。

Mobikeが画期的な点は、上述のとおり格安であること以上に、自転車をどこにでも乗り捨てられるという便利さにあります。利用方法については後述しますが、スマホのGPS機能とオンライン決済システムを使って、利用者のいる付近にある自転車を探し出し、その後は上海市内の駐輪スペースであればどこに乗り捨てても構いません。

従来のレンタサイクルは、そのほとんどが政府による管理運営で、所定の貸出・返却地点があり、諸手続は人員が管理しているため、利用できる時間帯と場所が制限されています。一方、MobikeはIT技術と利用者のマナーや信用に基づいて運用しているのです。

中国では自転車の盗難が多いので、利用時の登録や審査が煩雑なのかと思いきや、使い方はいたって簡単。スマホにアプリをダウンロードして、必要事項を入力の上、実名認証は身分証明書と一緒に自撮りした写真をアップロードするだけです。それから、保証金299元(約4500円)を指定のオンライン決済アプリ(※)から支払えば、事前準備は完了です。

あとは、自転車が必要な場所でアプリを起動させ、アプリ画



面に表示された付近の自転車を選び、その場所へ自転車を探しに行きます。そして自転車ハンドルの中央に張られているQRコードをスマホにかざしてスキャンすると、開錠する仕組みです。利用後は、自転車を施錠すると自動的に使用終了となり、決済アプリで料金精算します。

さて、サービスを開始後、自転車の使い勝手などに関する利用者の感想が出てきました。中国ではビジネスにおけるスピードが重視され、「とにかくやってみる。走り出してから考える」というのが常であり、Mobikeでも徐々に改善が進められました。

例えば、利用者から「自転車の車体が重い」、「カゴがなく不便」、「サドルの高さが調節できない」という使い勝手に対する意見に応じて、従来よりも8kg軽量でカゴ付きの「Mobike Lite」を導入し、価格も30分0.5元とさらに安くしたのです。

また、違法駐輪、サービス提供エリア外への持ち出し、家やオフィスなどの非公衆スペースでの私物化、運用識別のためのQRコードを剥がす、などのマナー・規則違反や不正も発生しました。そもそもシェアリングビジネスは、使用者のマナーと信用の上に成り立っていますが、残念ながら現在の中国においてマナー意識や性善説的な考え方は、日本ほど根付いていません。

そこでMobikeは、信用ポイントなる制度によって不正対策を講じています。盗難や破損などのルール違反があった場合は信用ポイントを減点し、信用ポイントが80以下になった場合や不正利用が判明した場合は利用料金を30分100元(約1500円)に跳ね上げます。逆に、ルール違反を発見して通報すると、その通報者はポイントを加算されて信用度が上がるように、運営側だけでなく利用者全体を巻き込んで不正を監視する狙いがあります。

上海や北京などの都市部では、慢性的な渋滞とタクシー不足が社会問題になっているため、5km未満のちょっとした移動にも一苦勞することが多々あります。また、健康志向の人が増え、車移動ではなく歩いたり自転車に乗りたいという人もいます。Mobikeは、そのような現状やニーズにうまくマッチしたことで、人気と急成長を遂げたのでしょう。今後もMobikeの動向には注目していきたいです。

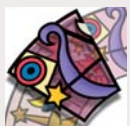
(協) 広島総合卸センター  
囑託(前上海事務所 所長)  
蔡 徳 榮

※アリババグループが運営する「アリペイ(中国名:支付宝)」、またはテンセントグループの「Wechatウォチャット(中国名:微信錢包)」



+

+



射手座生まれ 11月23日～12月21日  
体験を共有することが関係性を深めます。  
大切な人を誘いましょう。



山羊座生まれ 12月22日～1月19日  
誰かへ八つ当たりしないように気をつけて。  
リラックスが必要です。